

# 内水ハザードマップ編

## 想定最大規模降雨 147mm/h

- この内水ハザードマップは、吹田市公共下水道区域において、内水による浸水が想定される区域を示したものです。
- この浸水区域と浸水深は、既存の下水道施設及び、地表面モデルによりシミュレーションを行っています。
- このシミュレーションを行うための対象降雨は、吹田市において想定しうる最大規模の降雨とし、時間雨量147mmを想定しております。
- このシミュレーションにあたっては、堤防の決壊や河川からあふれた水による洪水（外水はん濫）等を考慮していません。
- 内径600mm以上等の下水道管路施設のみをモデル化しているため、それより小さい下水道管路施設のある地域は想定が異なる場合があります。また、想定している降雨を上回る降雨等により、この浸水想定区域でない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際と異なる場合があります。

(データ作成年度：令和7年度 吹田市下水道部)

### 施設等凡例

- 指定避難所兼指定緊急避難場所
- 消防署・消防署出張所
- 市役所・出張所
- 防災行政無線(拡声器)
- 津波・洪水避難ビル
- 地下道
- 河川カメラ
- 水位観測所

---

- 国道
- 府道
- 高速道路
- 鉄道・モノレール

### 土砂災害(特別)警戒区域

急傾斜地の崩壊

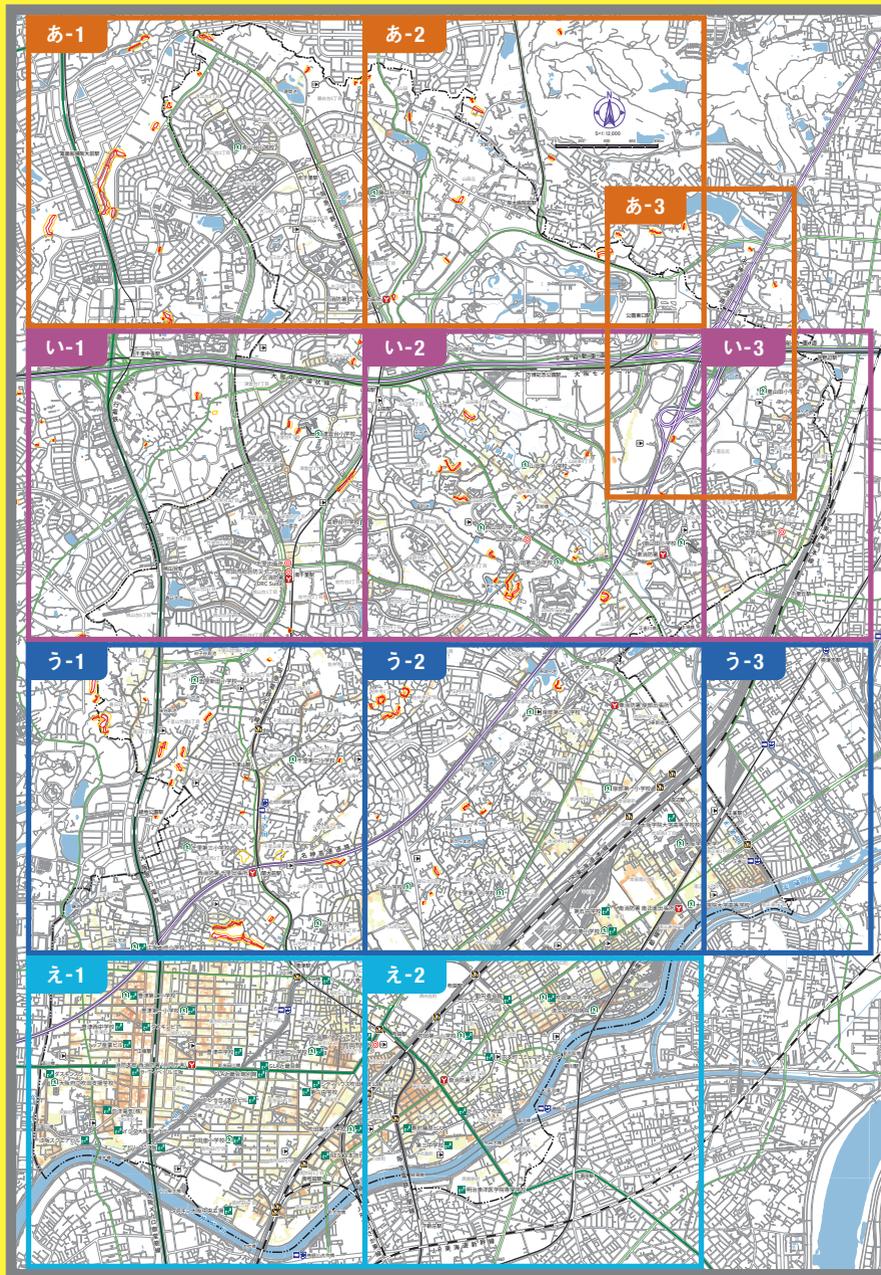
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

### 内水浸水想定区域

- 3.0m以上
- 1.0m～3.0m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 0.3m～0.5m未満
- 0.3m未満

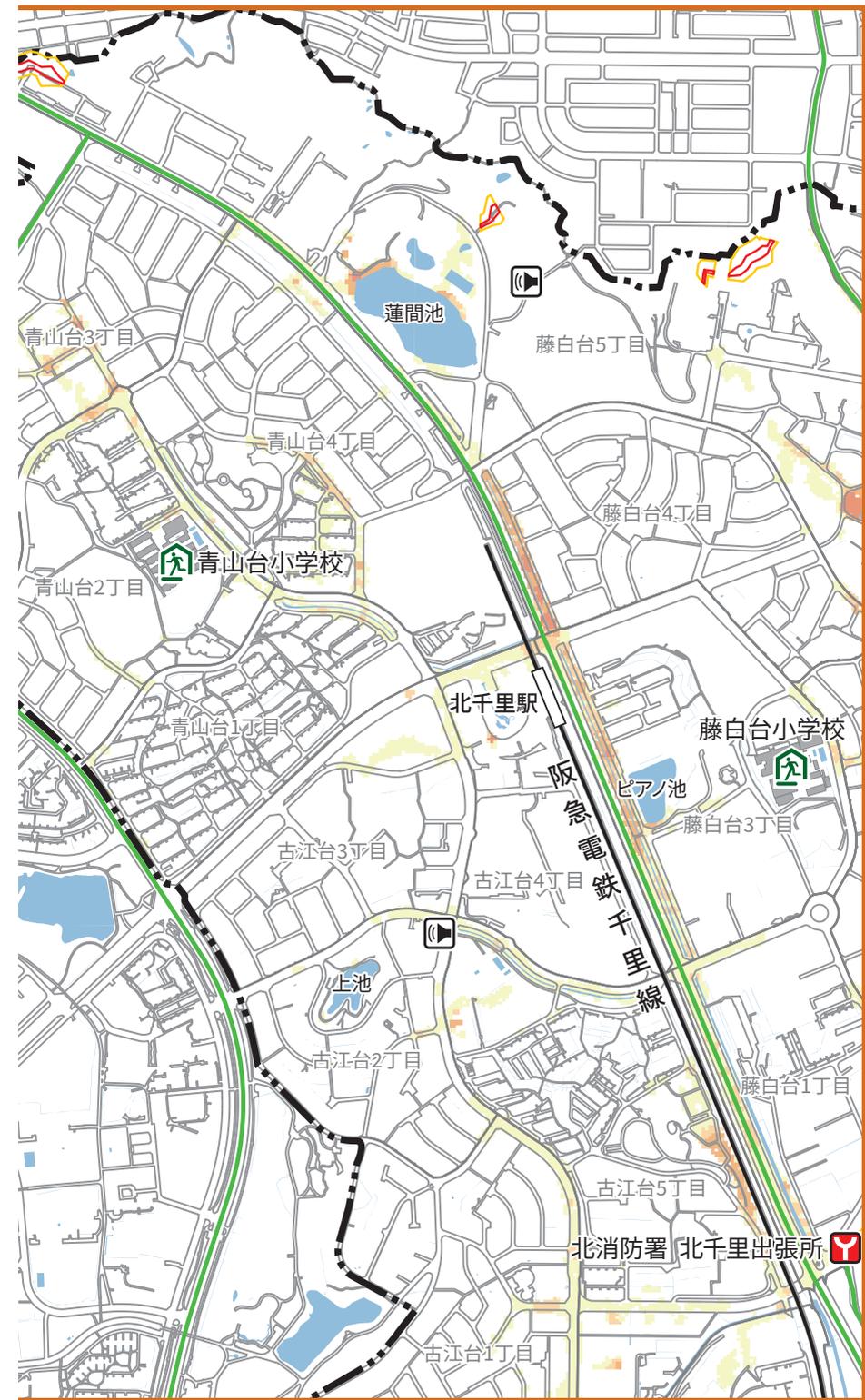
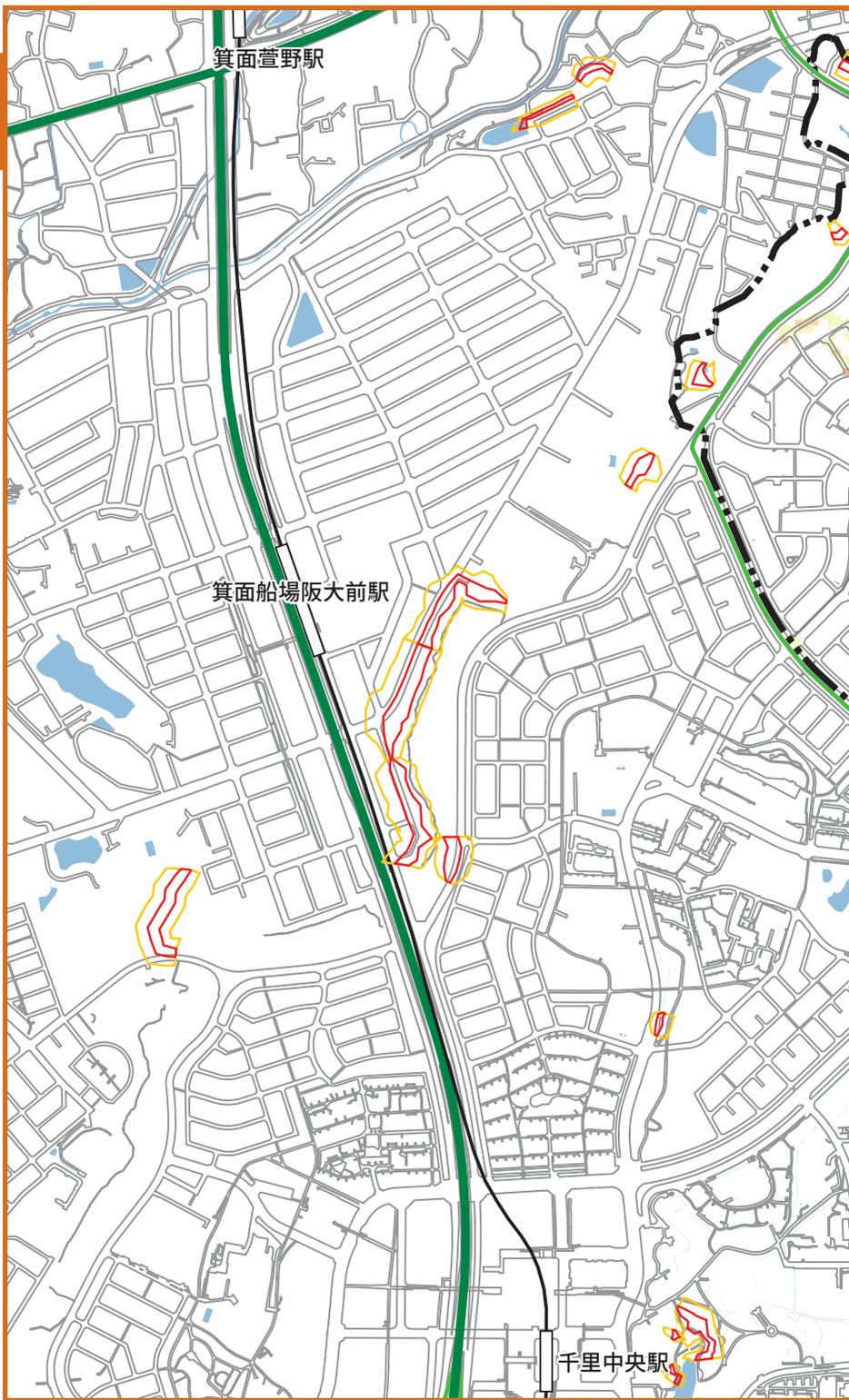
### 浸水深の目安

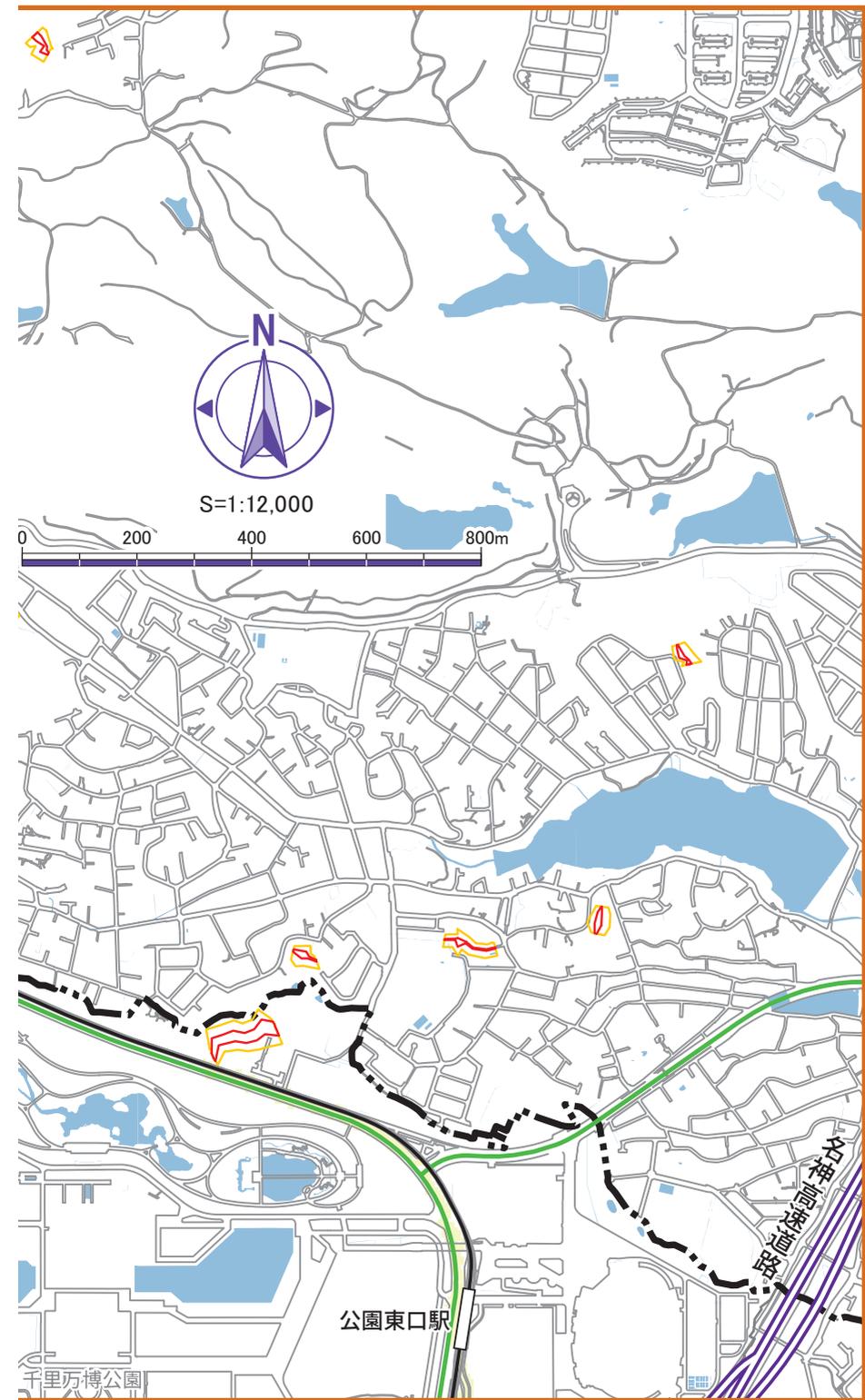
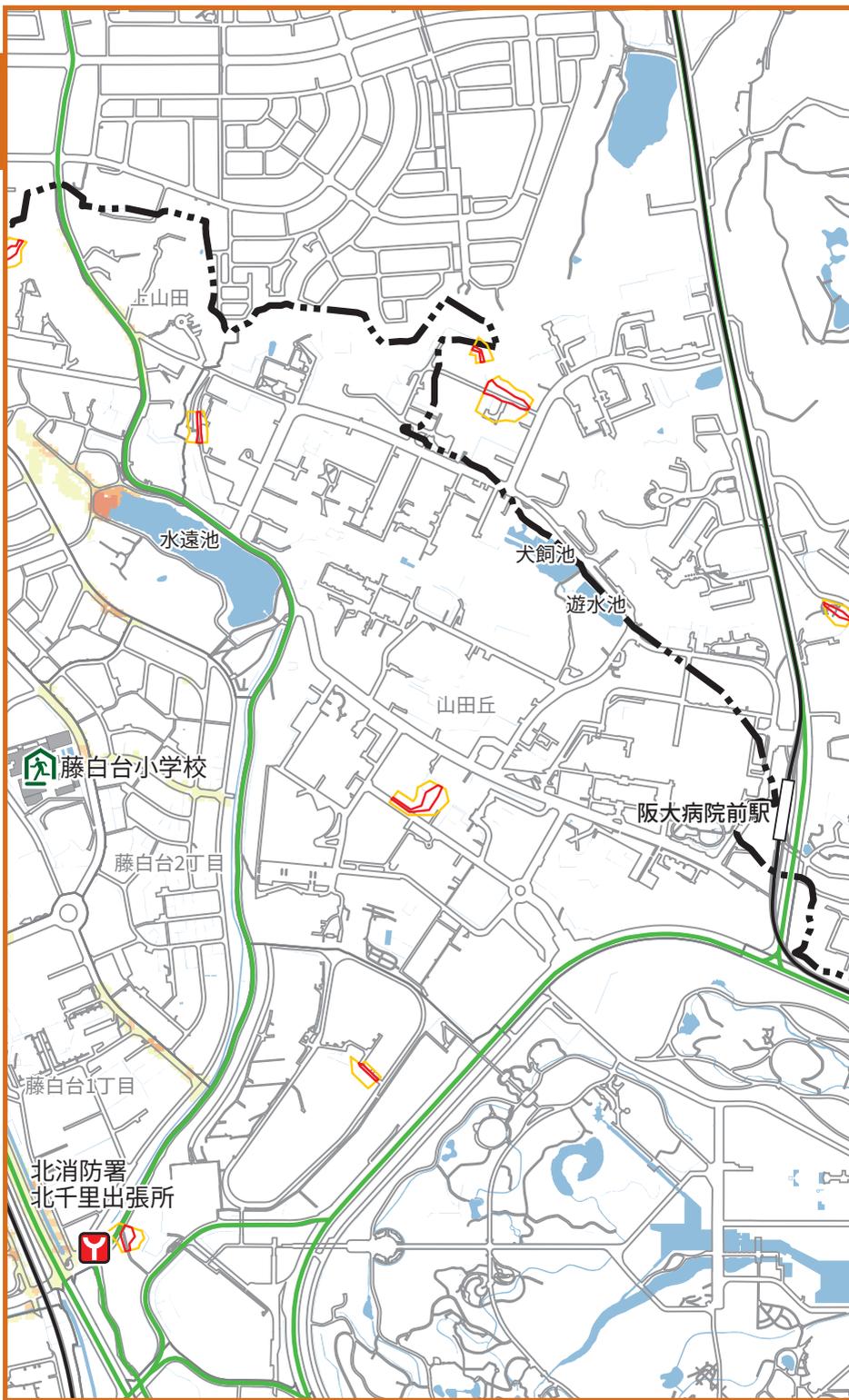
- 3.0m以上
- 1.0～3.0m未満
- 0.5～1.0m未満
- 0.3～0.5m未満
- 0.3m未満

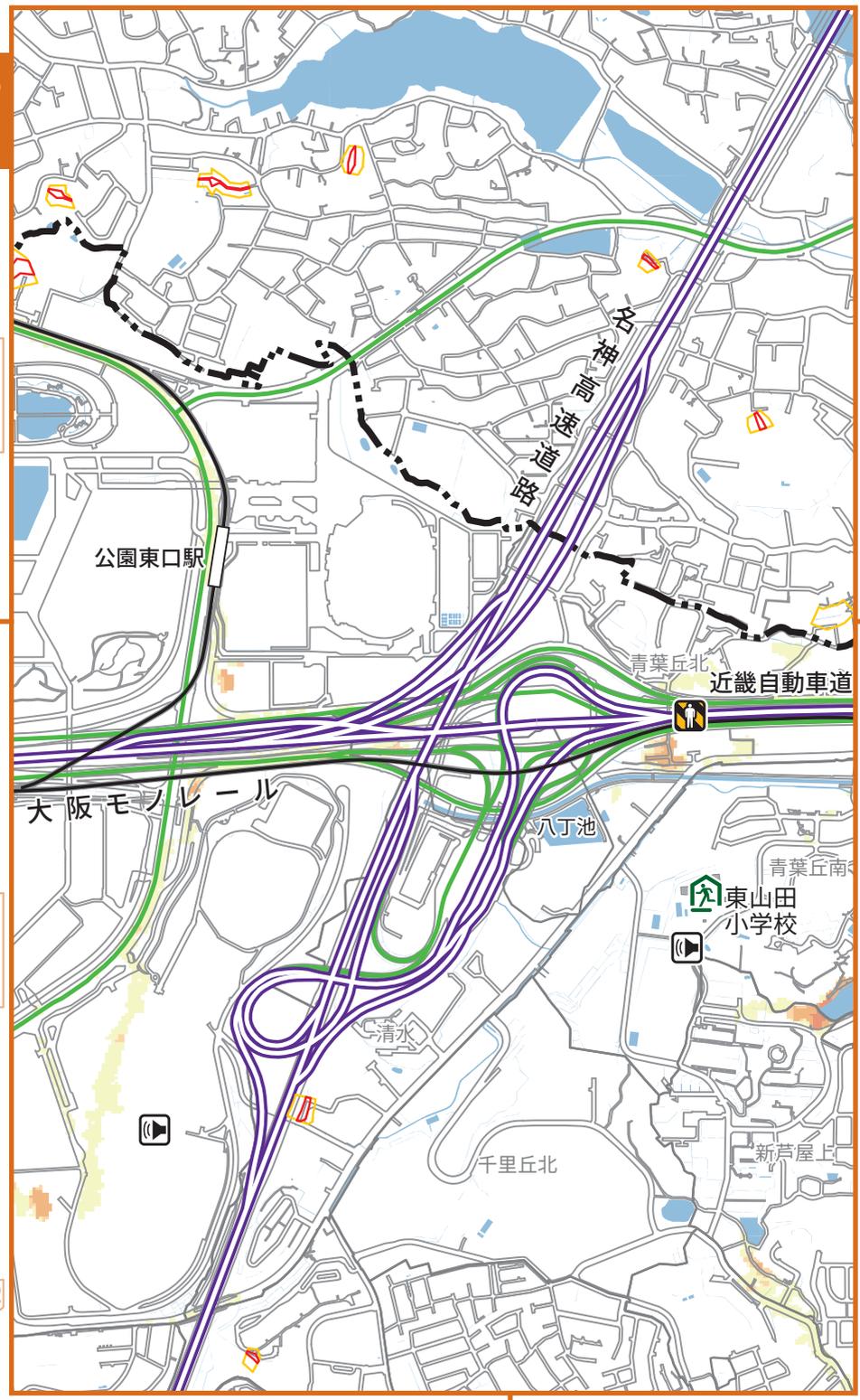


発行 吹田市 総務部 危機管理室 吹田市泉町1-3-40 / TEL:06-6384-1753(直通) 令和7年12月

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7JHs 349)







PICK UP

さい がい じ ぼう はん たい さく  
災害時の防犯対策

じょ せい ひとり こう どう さ  
女性1人での行動を避け  
くら さび  
暗くて、寂しい、  
ひと け はい すく  
人の気配の少ない  
し かく ちか よ  
死角には近寄らない



し かく つく く ふう  
死角を作らない工夫を



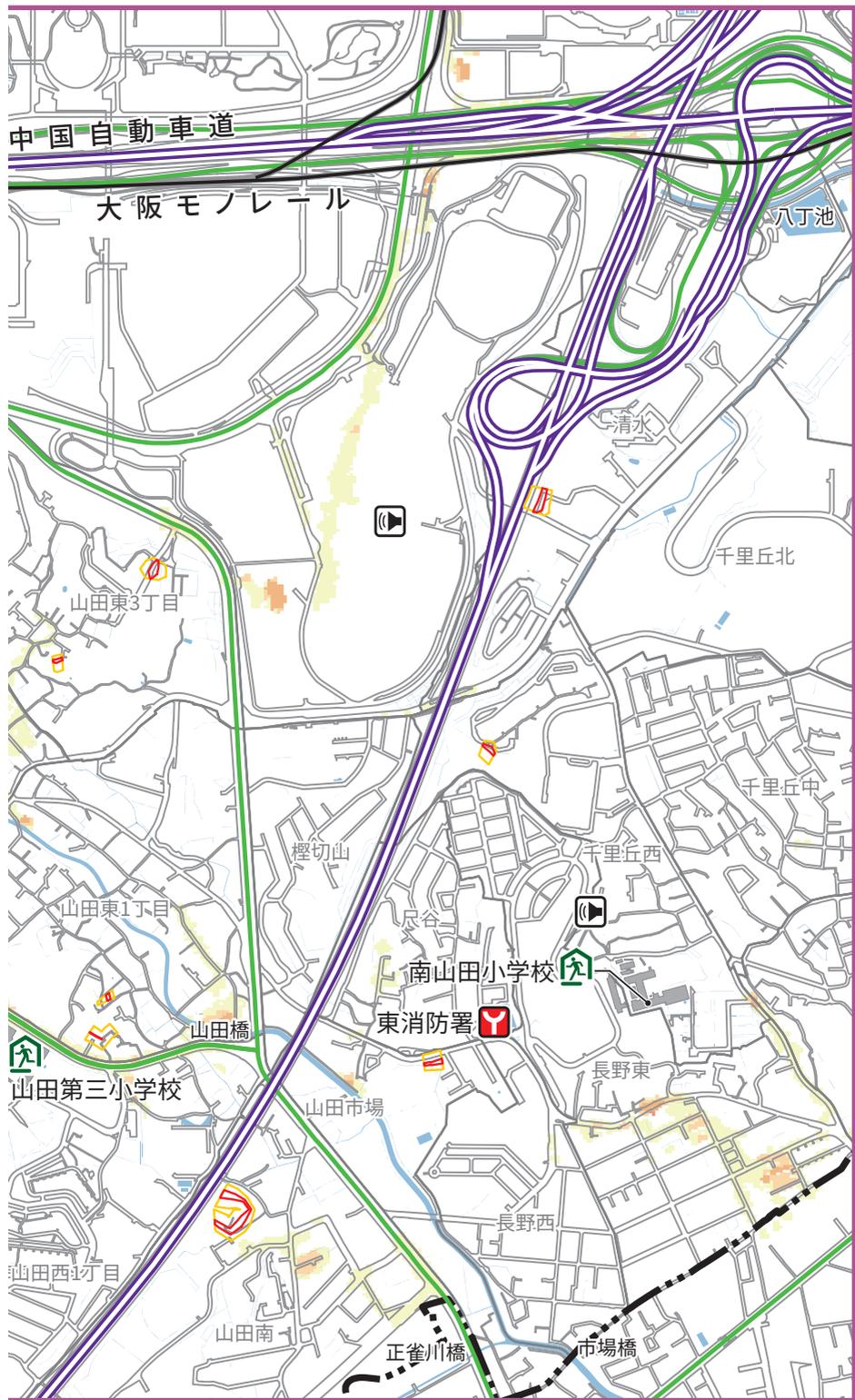
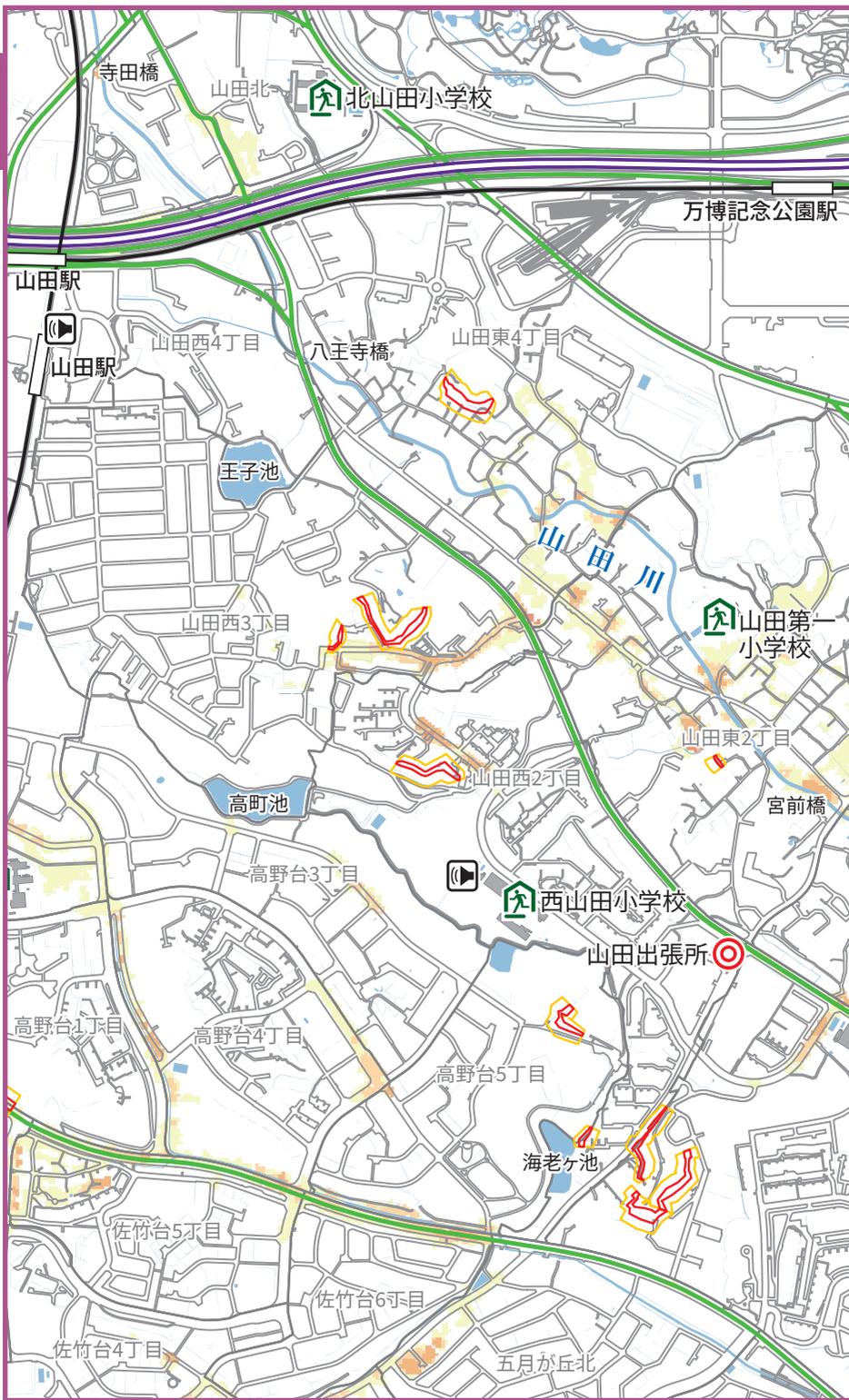
だん じょ と  
男女問わず  
こ ども かん きょう  
子供だけの環境を  
つく  
作らない

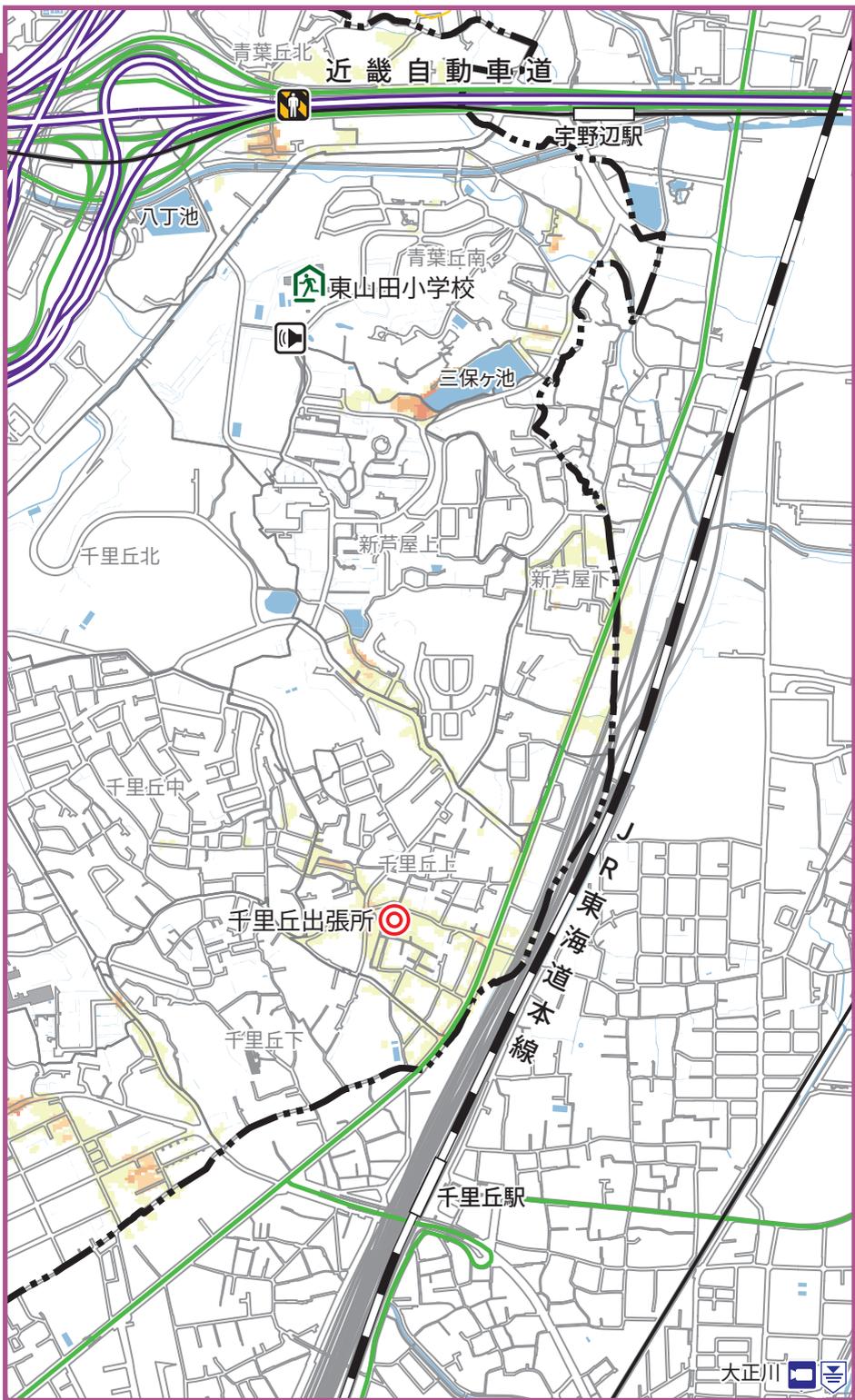
とつ ぜん ほう もん  
突然の訪問は  
あや うたが  
怪しいと疑う。  
でん き てん けん  
「ガスや電気の点検、  
む りょう  
無料サービス」、  
いえ しゅう ぜん  
「家の修繕」など  
さい がい びん じょう  
災害に便乗した  
さ ぎ ちゅう い  
詐欺に注意



み ぶん しょう めい しょ  
はじめに身分証明書の  
かく にん  
確認をするなどして  
い へ  
すぐに家には入れない







PICK UP

外出先で被災したら

帰宅困難になったらむやみに移動せず、  
3日間は安全な場所にとどまるのが基本です。

発災時

職場や学校

買い物・行楽



安全を確認

安全な場所へ避難

- 駅
- 公共施設
- 一時避難地

家族の安否確認

家族の安否確認

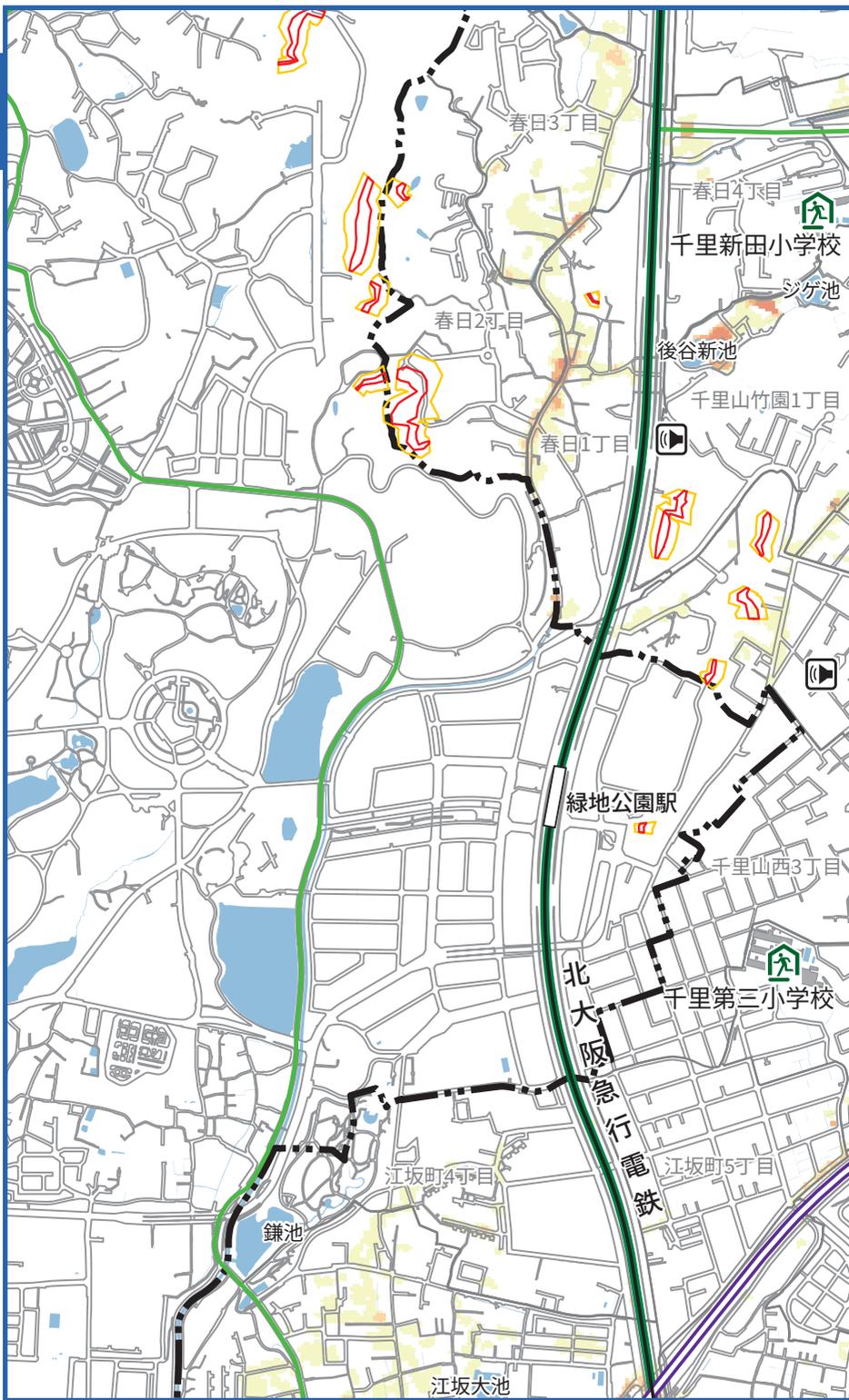
日頃から職場に3日分の備蓄があることを確認しておく

すぐに帰宅せず  
その場で待機

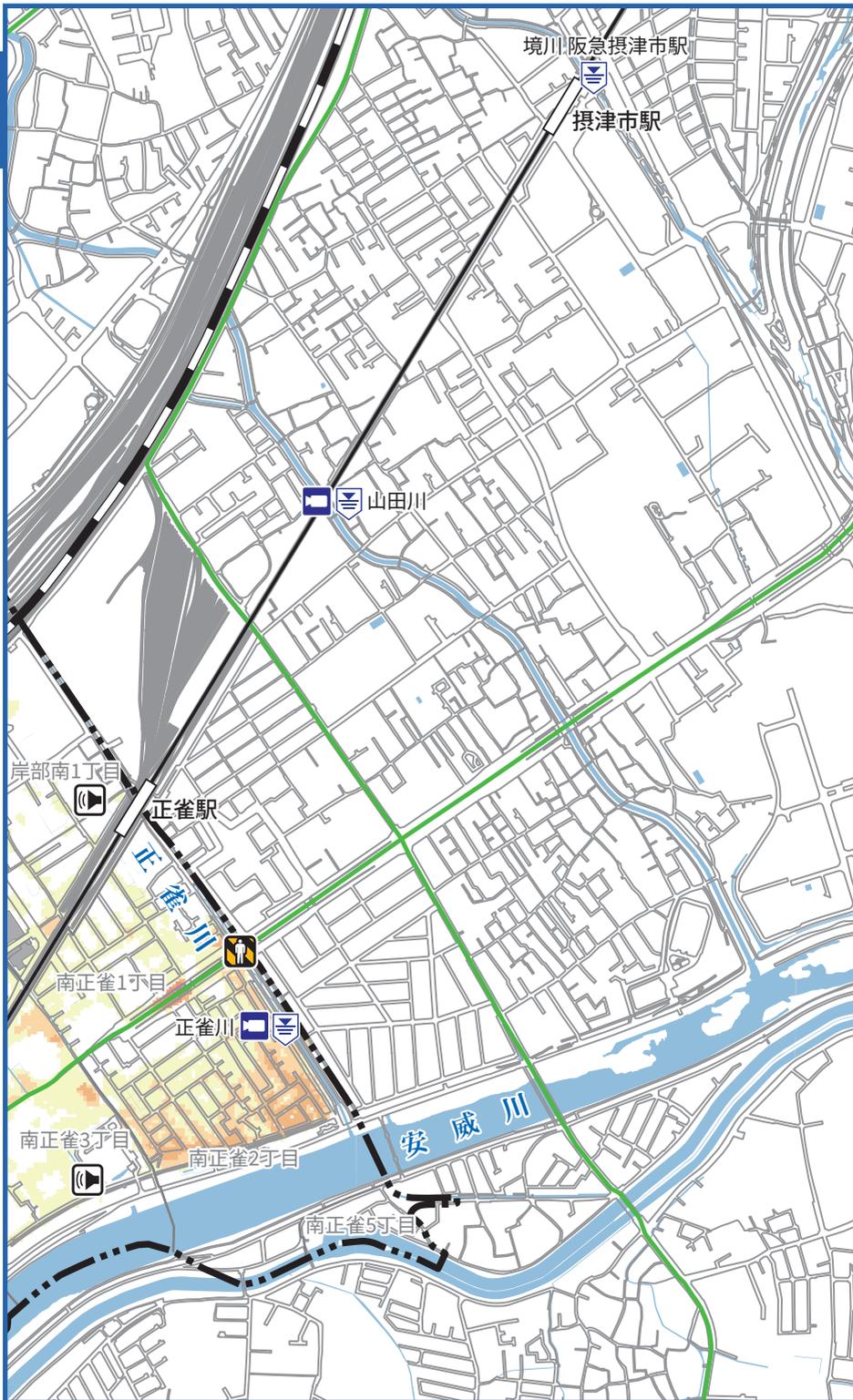
一時避難地で待機

~3日間

帰宅または指定避難所へ避難







PICK UP

こうしておけばよかった！  
体験談

平成30年(2018年)大阪府北部地震 市民の声



水道水が濁り、コンビニなどへ飲料水を買に行きたがどこも売り切れ。食料、飲料水は備蓄すべき。



ドーンという縦揺れ、それに続く激しい横揺れで食器が大量に割れるなどの被害があった。被災後は日頃の人間関係が頼りになった。

令和6年(2024年)能登半島地震 輪島市民の声



非常食、備蓄を備えておくだけでなく、実際に使ってみる。特にトイレ!!



水、燃料、毛布、電気、食料は2日分ほどは必要。



固定できるものはすべて固定。使わないものは片づける。



食料や水、ペット用品をたくさん買って置く。車のガソリンをいつも満タンにしておく。



断水への備え(水、食料の確保、簡易トイレやボディシートの備え)

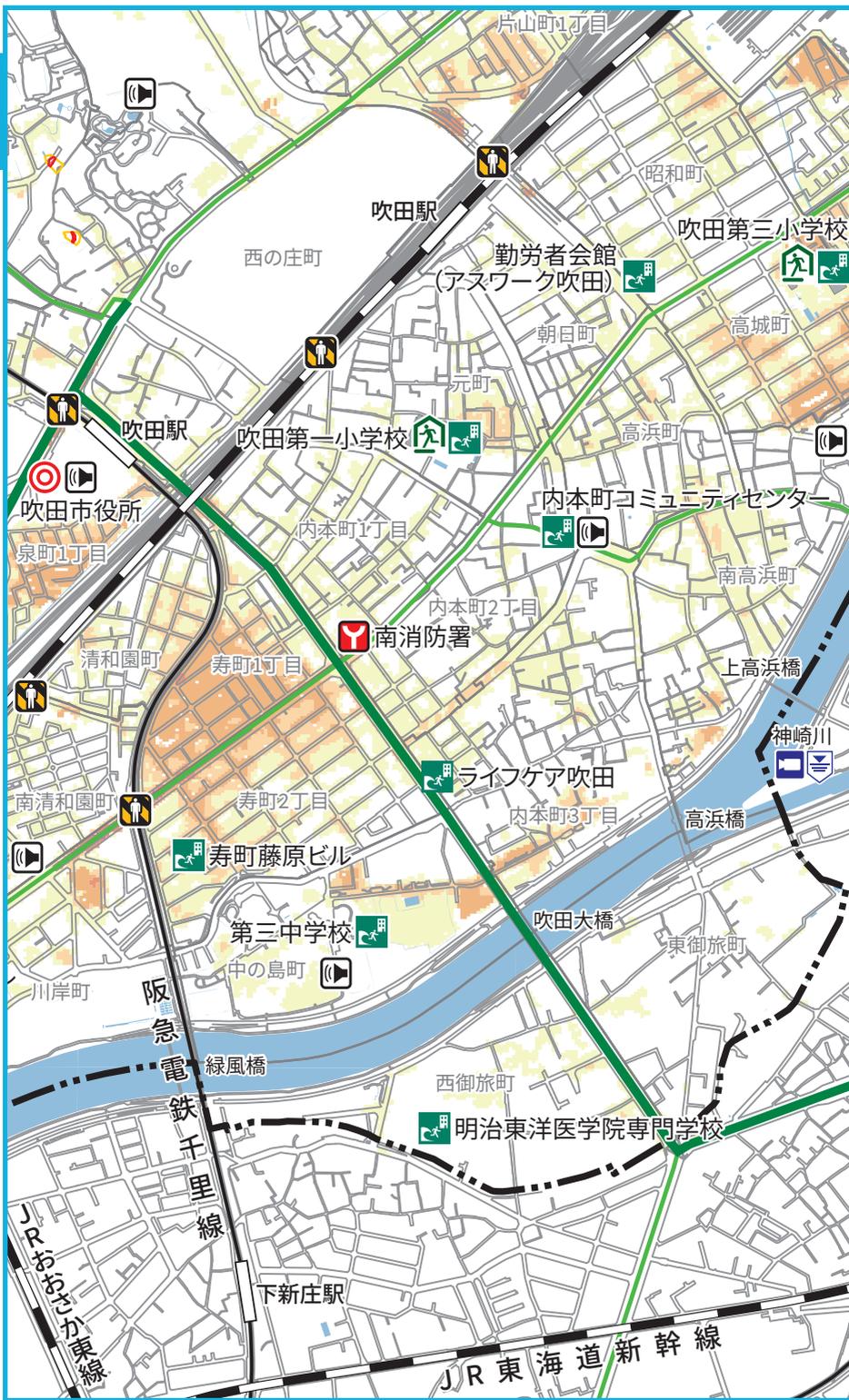


電波がなくSNSでしか連絡がとれなかったため、日頃から連絡先や方法の管理をする。

防災講座や防災訓練に参加しよう

地域の講座や訓練に参加することで、新しい知識だけでなく、助け合えるご近所さんとのつながりも生まれます。



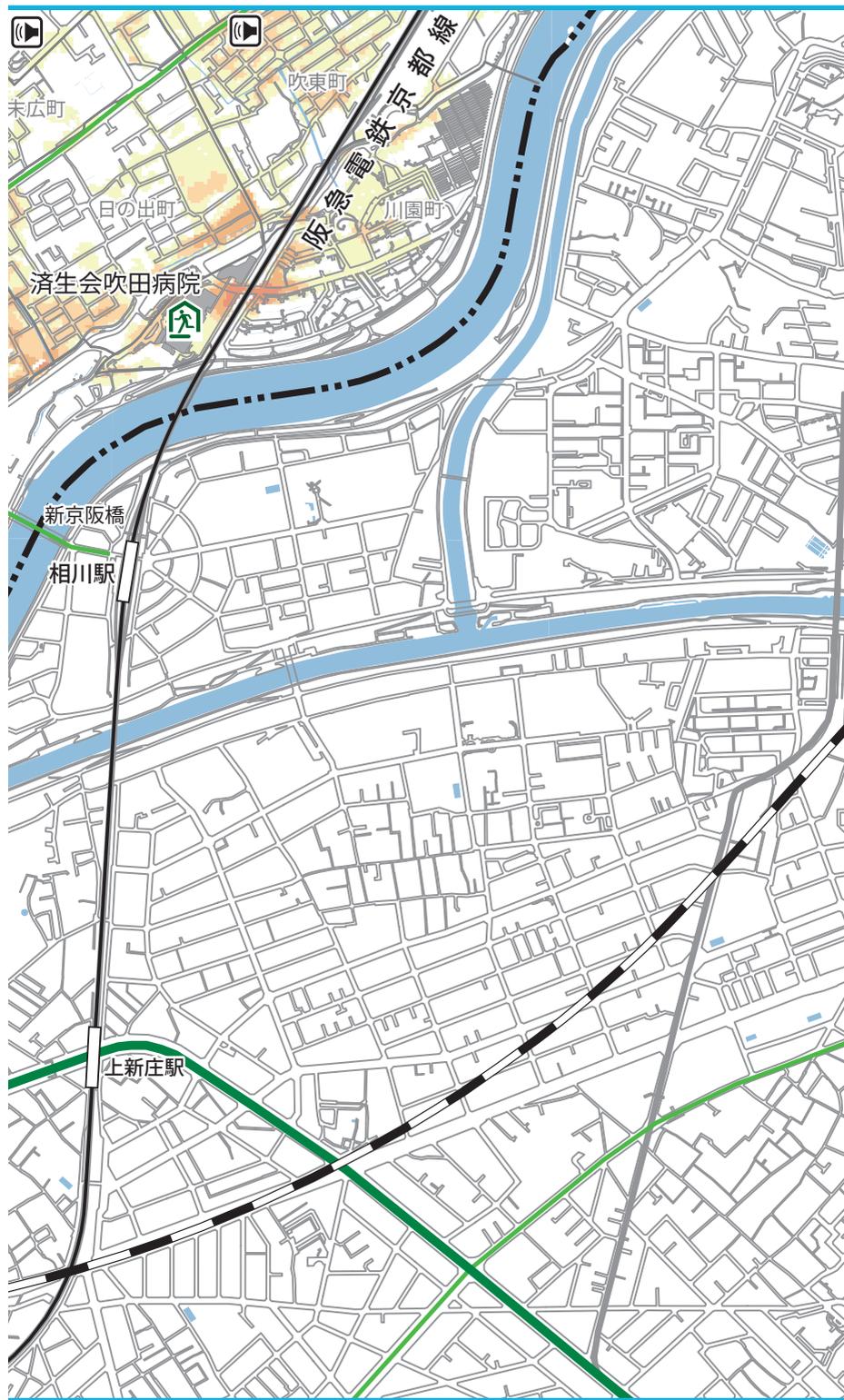


あ

い

う

え



あ

い

う

え